

会 議 録

会議の名称	第 2 回飯塚市新型インフルエンザ等（新型コロナウイルス感染症） 対策本部会議
開催日時	令和 2 年 2 月 28 日（金） 8 時 30 分～9 時 30 分
開催場所	本庁 3 階 庁議室
出席委員	別紙のとおり 関係部員のみ
欠席委員	別紙のとおり
事務局職員	別紙のとおり
会議内容	別紙のとおり
会議資料	別紙のとおり
その他	

第2回 飯塚市新型インフルエンザ等（新型コロナウイルス感染症）対策本部会議 出席者名簿

令和2年2月28日開催

役職	職名	氏名	出欠の有無	備考
本部長	市長	片峯 誠	○	
副本部長	副市長	梶原 善充	○	
本部員	教育長	西 大輔	欠	
本部員	企業管理者	石田 慎二	欠	
本部員	総務部長	久世 賢治	○	
本部員	行政経営部長	藤中 道男	○	
本部員	都市施設整備推進室長	山本 雅之	欠	
本部員	経済部長	諸藤 幸充	○	
本部員	市民協働部長	久家 勝行	○	
本部員	市民環境部長	永岡 秀作	欠	
本部員	福祉部長	實藤 和也	○	
本部員	都市建設部長	堀江 勝美	欠	
本部員	議会事務局長	井桁 政則	欠	
本部員	教育部長	久原 美保	○	
本部員	企業局長	原田 一隆	欠	

飯塚市新型インフルエンザ等（新型コロナウイルス感染症）対策本部 事務局

役職	職名	氏名	出欠の有無	備考
局長	健幸・スポーツ課長	瀬尾 善忠	○	
局次長	健幸・スポーツ課長補佐	吉原 寿	欠	
局員	健幸・スポーツ課保健センター係長	太田 美陽	欠	
局員	健幸・スポーツ課保健センター係担当	山下 貴寛	欠	

※臨時的開催

※その他、各部局の関係所属長が出席

発言者	内 容
進行	昨日の安倍首相の学校休業要請を、緊急に本会議を開催する。
市長	昨日の学校休業要請を受け、本市としての対応について協議決定したい。進行は、事務局で願います。
事務局	まず、教育委員会から対応案の説明をお願いします。
教育部長	児童生徒の健康と命を守る趣旨の要請であることから、教育委員会としても小中学校一斉休業での対応としたい。その内容としては次のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> ・休校期間は3月2日（月）～3月24日（火） ・休校期間における対応としては家庭学習の教材を児童生徒に配布 ・計画的に家庭訪問を行い、児童生徒の状況把握に努める ・部活動については、全面中止 ・卒業式については、規模を縮小して実施、卒業生と保護者のみの参加とする。式の時間は30分程度とし、式後の学級活動についても時間の短縮を行う。 ・高校入試への対応は、3月9日（月）に受験する生徒を出校させ事前指導を行う。受験当日の出欠については必ず教職員が確認を行う。 ・2月29日（土）を臨時出校日とし、児童生徒に対し休業期間中の指導を行う。なお、出席すべき日数としての取り扱いは行わず、出席できない児童生徒については家庭訪問等を行い指導する。
事務局	次に、福祉部の対応について説明をお願いします。
福祉部長	学校の休業に伴い、児童クラブは臨時開設をしていく。対象児童は、学校休校に伴い、保護者が就労等によって昼間家庭にいない児童とする。現在登録していない児童でも、必要な場合は受け入れを行う。市立保育所、子ども園は通常どおりの開設とする。
市長	児童クラブの開設時間が長くなるが、指導員の手だては可能か。
教育部長	福祉部と協議し、学校教員をクラブ運営の支援に回し、支援員の業務の軽減を図ることを考えている。
副市長	このような緊急事態であるので、市内企業にも、学校臨時休校に伴う従業員等への休暇取得の配慮要請を行えないか。
経済部長	書面で要請を行う。
市長	財政的に支出が増加するが、予算措置は可能か。
行政経営部長	担当部署と協議対応する。
市長	今後の手続きはどうなるか。
教育部長	午前中に緊急の教育委員会、校長会を開催し協議を行う。その後、保護者への連絡を各学校から行う。
市長	マスコミへの対応は。
事務局	記者クラブに案内し、記者レクを行う予定。
事務局	他になければ、協議のとおり進めてよろしいか。

委員	異議なし。
事務局	本日の会議はこれで終了する。